

2025 年度 第 1 回 鹿児島大学臨床研究審査委員会 議事要旨

開催日時	2025 年 4 月 7 日（月）15：45 ～ 16：00						
開催場所	オンラインの web 会議システム（Microsoft Teams）						
出席委員 ※下線は 外部委員	1 号委員：岡本 康裕（鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系 教授）【委員長】 ：井上 博雅（鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系 教授） ：上田 和弘（鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系 教授） ：南 留美子（鹿児島市立病院 薬剤師） 2 号委員：下之蘭 優貴（向陽法律事務所 代表・弁護士） ：米田 圭吾（出水法律事務所 所長・弁護士） 3 号委員：石窪 奈穂美（消費生活アドバイザー） ：有山 貴史（株式会社南日本放送 常務取締役） ：三好 綾（NPO 法人がんサポートかごしま 理事長） ：河野 総史（志学館大学法学部 准教授） ※委員の構成要件の該当性については、以下の要件により番号で記載 <table border="1"> <tr> <td>1 号委員：</td><td>医学又は医療の専門家</td></tr> <tr> <td>2 号委員：</td><td>臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家</td></tr> <tr> <td>3 号委員：</td><td>上記に掲げる者以外の一般の立場の者</td></tr> </table>	1 号委員：	医学又は医療の専門家	2 号委員：	臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家	3 号委員：	上記に掲げる者以外の一般の立場の者
1 号委員：	医学又は医療の専門家						
2 号委員：	臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家						
3 号委員：	上記に掲げる者以外の一般の立場の者						
欠席委員	西條 英人（鹿児島大学学術研究院医歯学域歯学系 教授）【副委員長】 山下 勝 （鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系 教授）						
審査意見業務要件	☑ 構成要件 1 号委員、2 号委員、3 号委員の者から構成されること。 ☑ 委員が 5 名以上であること。 ☑ 男性及び女性がそれぞれ 1 名以上含まれていること。 ☑ 同一の医療機関に所属している者が半数未満であること。 ☑ 委員会を設置する者の所属機関に属しない者が 2 名以上含まれていること						
陪席者	臨床研究管理センター： 牧野特任助教、右藤臨床研究コーディネーター、玉利事務職員						

開催：

事務局より、Web 会議システム(Microsoft Teams)による参加委員の出席をカメラで確認の上、会議の開催要件が満たされていることが報告された。

■書類審査

1. 変更申請	
整理番号	24-K11
研究課題名	口唇口蓋裂患者の顎裂部への炭酸アパタイト移植が永久歯萌出に与える影響
研究責任(代表)医師	口腔顎顔面外科学分野・助教 岐部 俊郎
実施計画を提出する 医療機関名称	鹿児島大学病院
技術専門員氏名	—
事務局受理日	2025 年 3 月 6 日
審議・採決に不参加 の委員及びその理由	—
備考	—
審査結果	承認
議論の内容	
本研究の申請に関して、指摘・確認事項の意見等はなく承認された。	
指示事項及び理由・条件等 特になし。	

2. 変更申請	
整理番号	20-K21
研究課題名	逆根管充填における MTA セメントの有効性に関する研究
研究責任(代表)医師	保存科・助教 勝俣 愛一郎
実施計画を提出する 医療機関名称	鹿児島大学病院
技術専門員氏名	— —
事務局受理日	2025 年 3 月 26 日
審議・採決に不参加 の委員及びその理由	—
備考	—
審査結果	継続審査（簡便審査）
議論の内容	
指摘・確認事項を含む意見が述べられたことから継続審査となった。	

3. 定期報告

整理番号	20-K21
研究課題名	逆根管充填における MTA セメントの有効性に関する研究
研究責任(代表)医師	保存科・助教 勝俣 愛一郎
実施計画を提出する 医療機関名称	鹿児島大学病院
技術専門員氏名	— —
事務局受理日	2025 年 3 月 26 日
審議・採決に不参加 の委員及びその理由	—
備考	—
審査結果	継続審査（簡便審査）
議論の内容	
指摘・確認事項を含む意見が述べられたことから継続審査となった。	

【確認事項】

- ・委員長から下記事項についての確認がなされ了承された。

○2024 年度 第 11 回 鹿児島大学臨床研究審査委員会 議事要旨

次回、2025 年 5 月 12 日（月）オンラインの web 会議で執り行うことを検討することとなった後に、閉会となった。